

アクサ生命社長 安瀨 聖司氏



今後の復興支援について
語る安瀨社長

神戸市出身。早大卒、ハーバード大経営大学院修了。三菱商事、ビザ・ワールドワイド・ジャパンなどを経て2019年から現職。66歳。

震災復興支援を継続

アクサ生命保険の安瀨聖

司社長・最高経営責任者

(CEO)は8日、郡山、

福島の両商工会議所を訪問

した。郡山市で福島民友新

聞社の取材に応じた安瀨社

長は「今後も東日本大震災

からの復興支援を継続して

いく」と述べた。

―原発事故の風評が続き、新型コロナウイルスの影響も広がっている。

―震災直後から被災地の支援を続けてきたが、復興は道半ばだと考えている。

―コロナ禍は多くの企業に影

響を及ぼし、復興の足かせになっている側面がある。そうした中、商議所から現状と課題を伺い、どのような支援を続けていけるのかを考えていきたい」

―地域の持続可能性を高める取り組みも進めている。4月13日には県商工会議所連合会と共催で健康経営共済フォーラムもオンラインで開く予定だ」

―中小企業の復興や成長

―減災教育を広げている。

―健康経営の普及推進に

―ための支援を引き続き行

力を入れていく。コロナの

―多様性のある社

影響で就労や働き方への不

―会を旨指して福島県でブ

安が広がり、職場でのメン

―ラインドサッカーチームの

タルヘルス（心の健康）の

―設立を目指す。商議所や自

重要性が増している。健康

―治体に呼び掛け、視覚障害

経営サポートパッケージに

―者と健常者が一緒にプレ

『産業医プログラム』を導

―入しているの、メンタル

ヘルス対策として産業医の

―活用を呼び掛けていきたい」

活用を呼び掛けていき

―者の発掘に取り組んでいき